

**(仮称)八王子市交通マスタープラン
第5回 検討委員会**

平成26年11月

- 第4回検討委員会について
 - (仮称)八王子市交通マスタープランの全体構成(案)
第2章～第3章 :資料1
 - これまでの施策と、新たな施策の比較(案) :資料2
 - これまでの意見の反映 :資料3
 - 今後のスケジュール(案) :資料4



- 第5回検討委員会について
 - (仮称)八王子市交通マスタープラン 第3章～第5章 :資料1
 - これまでの施策と、新たな施策の比較(案) :資料2
 - これまでの意見の反映 :資料3
 - (仮称)八王子市交通マスタープラン素案 :資料4
 - 今後の検討スケジュール(案) :資料5

(仮称)八王子市交通マスタープランの全体構成(案)

- 序章 策定にあたって
- 第1章 八王子市が目指すまちの姿
- 第2章 本市の交通の現況と課題
 1. 交通を取り巻く社会情勢
 2. 交通特性
 3. その他関連する分野の状況
- 第3章 交通マスタープランの基本的な考え方
 1. 都市交通の将来像
 2. 交通分野別の目指すべき姿
 - 2-1公共交通
 - 2-2自動車交通
 - 2-3自転車交通
 - 2-4歩行交通
 3. 将来像を実現するための基本目標
- 第4章 施策展開
- 第5章 交通マスタープランの推進に向けて
 - 1.PDCAマネジメントサイクルによる計画の推進
 - 2.モニタリング指標の設定
 - 3.協創の考え方

本日の議論の
対象

資料1

八王子市交通マスタープラン(素案)

- ・第3章 交通マスタープランの基本的な考え方
- ・第5章 交通マスタープランの推進に向けて

第3章 交通マスタープランの 基本的な考え方

都市交通の将来像

- ・都市交通の将来像では、「暮らし」、「活力」、「環境」のバランスを取りつつ、ハードソフト両面から、人の動きを円滑化する交通体系の構築を明示
- ・中央高速道路、圏央道、国道16号(及び16号バイパス)を「広域機能連携軸」とし、東京都市圏における広域的な移動軸を形成
- ・国道20号、北西部幹線、由木街道等の道路網及びJR、京王、多摩都市モノレールの鉄道網により「都市間機能連携軸」を形成し、都市間の移動を担保する
- ・また、各拠点を結ぶ都市内機能連携軸を網の目状に張り巡らせ、拠点を中心とした移動の利便性を向上する

都市交通の将来像

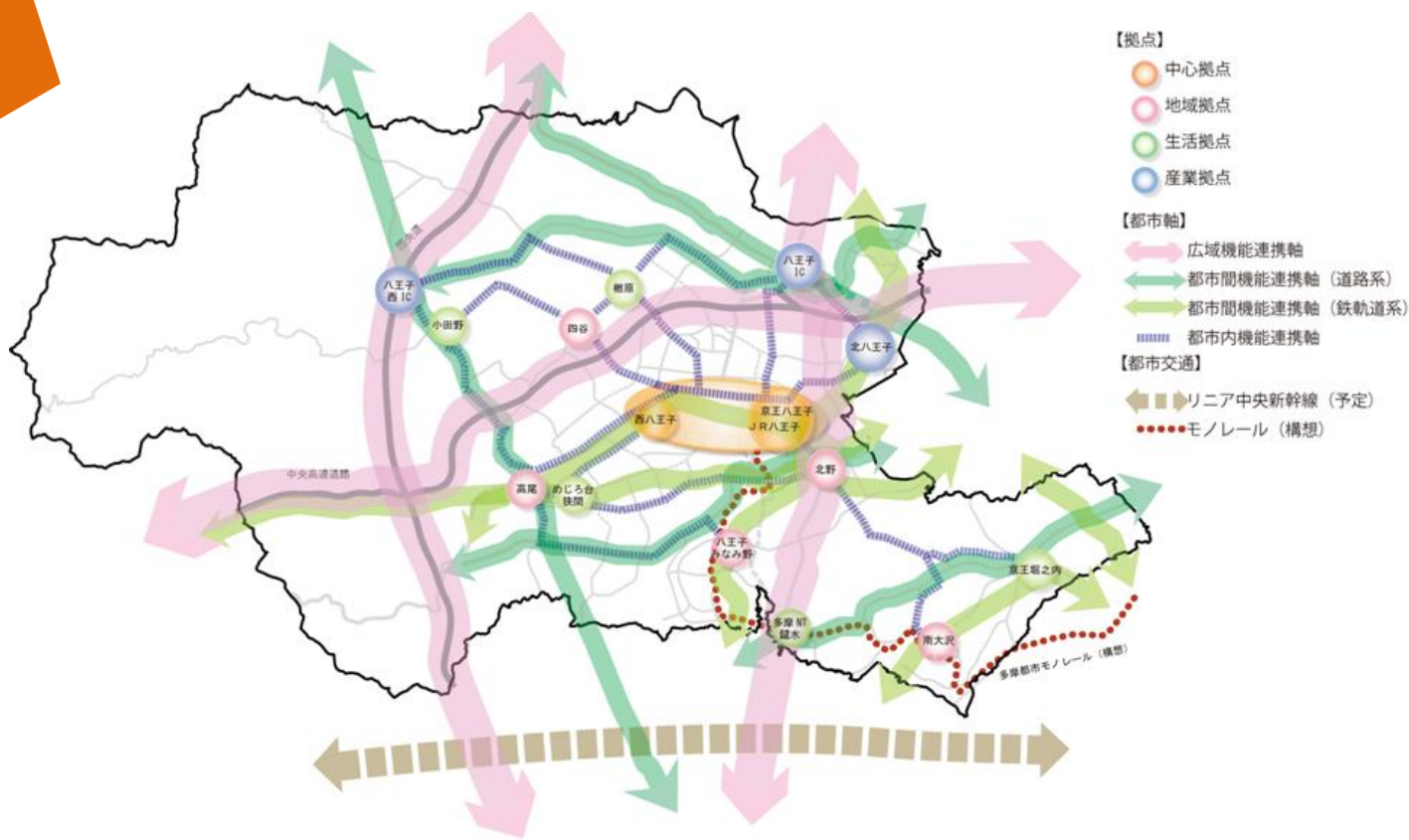
交通要衝地の利便性を活かし、人を中心とした交通環境の充実と
地域の活力を育む交通体系の実現
～「暮らし」、「活力」、「環境」のバランスがとれた交通を目指して～

公共交通

道路交通

自転車交通

歩行交通



歩行者交通の目指すべき姿

目指す姿

【課題】

- ・すべての人々の外出の機会を増やし、まちの賑わいを創出するための、出歩きやすくなる環境整備をハード面、ソフト面で実施
- ・身近な生活拠点や、住宅地においては、歩行環境の安全性を確保し、安全で暮らしやすいまちに向け、地区内に用事がない通過交通などの流入抑制や速度抑制など「歩く」ことを中心としたまちへの転換

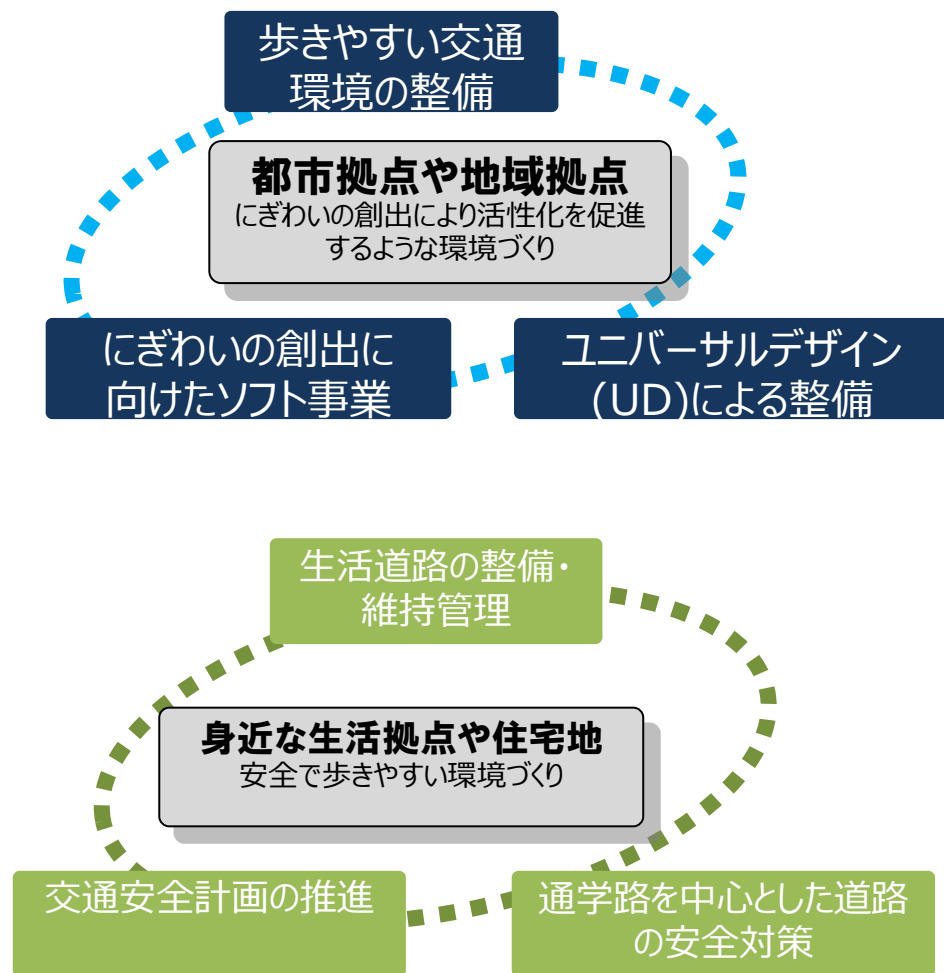
駅周辺に歩きやすい環境を整えることで、にぎわいが生まれ活性化が促進されるような、まちづくりを目指します。

道路や移動空間におけるユニバーサルデザインの視点でのバリアフリー化はもちろんのこと、子育て支援、防災、環境など様々な立場から、歩きやすい歩行環境の構築を目指します。

本市を初めて訪れる観光客や外国人も誰もが、ITCなどを活用して情報インフォメーションへのアクセス性の高い環境を目指します。

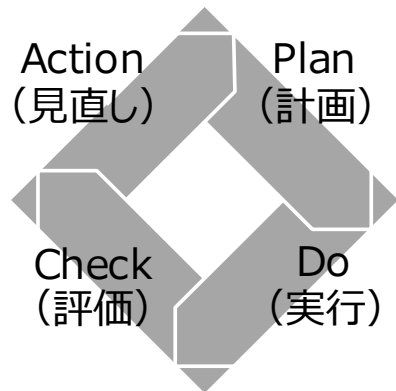
身近な生活拠点や、住宅地においては、通学路やスクールゾーンを中心に、地域住民、警察（交通管理者）、行政（道路管理者）が協力し、地域の交通のルールを定めるとともに、安全で歩きやすい環境づくりを目指します。

■ 歩行者交通の展開イメージ



第5章 交通マスタープランの 推進に向けて

PDCAマネジメントサイクルによる計画の推進



- Plan(計画)、Do(実行)、Check(評価)、Action(見直し)というPDCAマネジメントサイクルにより、継続的な点検・評価・見直しを毎年実施します。
- 「交通対策推進会議」を中心に推進
- 毎年点検・評価を実施しながら、平成36年には、全施策に関する点検・評価・改訂を行う。
- 市民ワークショップ等を必要に応じて実施するなど、多面的な市民参加の仕組みづくり(見える化)を目指します。

期間	計画期間										次期計画									
	短期					中期					長期									
年度	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46
評価	モニタリング(毎年)										見据えるべき都市の姿									
											評価検証・改訂					評価検証・改訂				

推進母体

交通対策推進会議

個別課題検討

八王子市公共交通活性化協議会
八王子市バリアフリー情報交換会 等

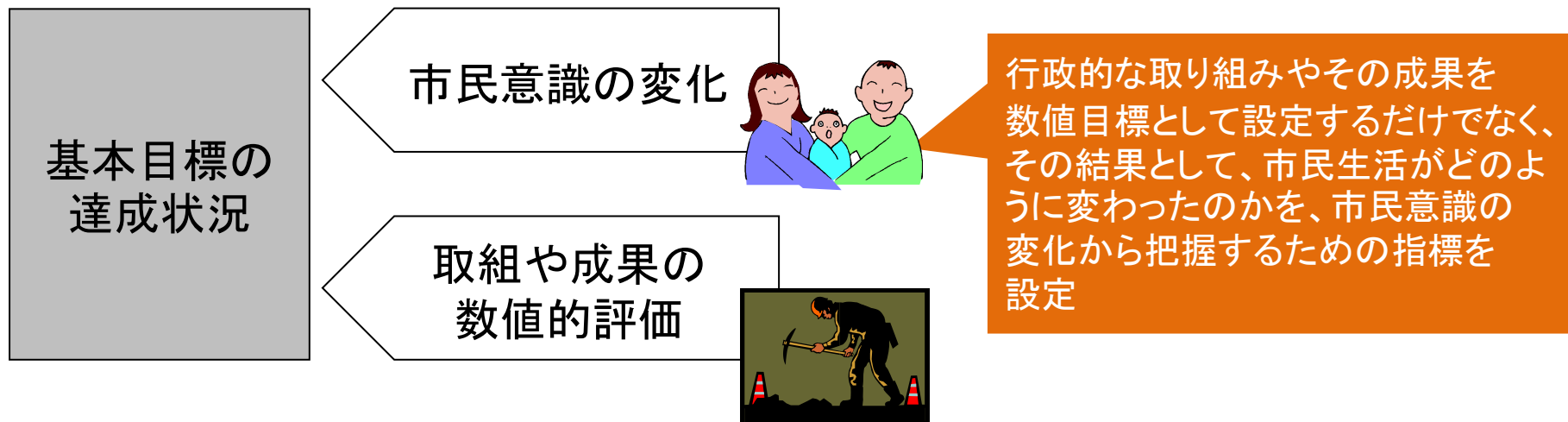
モニタリング指標の設定

■ 交通マスタープランの構造と指標によって評価するレベル



基本目標の実現に向け、各施策が立案されており、個別の取組評価でなく、全体として基本目標の達成状況を把握する

■ 指標設定の2つの視点



モニタリング指標の内容

基本目標1 交通の要衝地の強みを活かし、地域全体の活性化に資する広域交通の強化

区分	モニタリング指標	目標値	
		現状値	平成36年
市民評価	①「道路の整備状況」の満足度	37%	38%
成果・取組評価	②鉄道駅乗降者数（1日平均）	64万人/日	現状維持
	③都市計画道路の整備延長（上段）/率（下段）	178km 77.0%	179km 77.5%

①八王子市「市政世論調査」（H26） ②八王子市「統計八王子」（H24） ③交通企画課資料（H26）

基本目標2 暮らしやすいまちの実現に向けた、地域間交通ネットワークの形成

区分	モニタリング指標	目標値	
		現状値	平成36年
市民評価	④公共交通機関が利用しやすいと感じている市民の割合 ビジョン2022	60%	62%
	⑤市内の道路が渋滞なく利用できると感じている市民の割合 ビジョン2022	25%	42%
成果・取組評価	⑥バス交通利用者数	14.1万人/日	15.3万人/日
	⑦自転車駐車場の利用率 ビジョン2022	80%	90%

④八王子市「市政世論調査」（H26） ⑤八王子市「市政世論調査」（H26）

⑥八王子市「統計八王子」（H26） ⑦交通事業課資料（H25）

ビジョン2022 …八王子ビジョン2022で
設定されている指標

モニタリング指標の内容

基本目標3拠点の活力と魅力を高める、快適で利便性の高い交通結節点の充実

区分	モニタリング指標	目標値	
		現状値	平成36年
市民評価	⑧(中央地区における)「交通の便」満足度	59%	66%
	⑨(中央地区における)「交通の安全性」満足度	33%	49%
成果・取組評価	⑩八王子駅・高尾駅の乗降者数	八:16.5万人/日 高:6万人/日	八:16.7万人/日 高:現状維持

⑧八王子市「市政世論調査」(H26) ⑨八王子市「市政世論調査」(H26) ⑩八王子市「統計八王子」(H24)

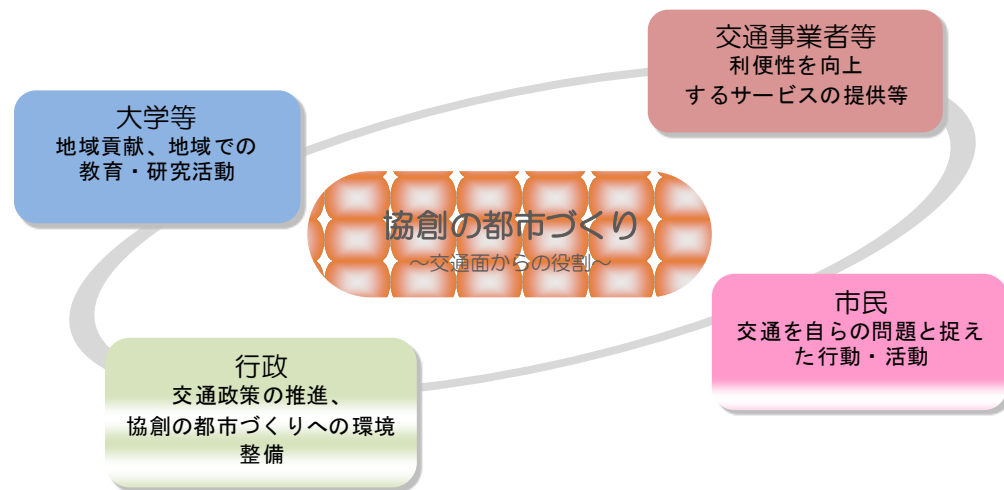
基本目標4 災害に強く、安全に暮らせる交通環境の創出

区分	モニタリング指標	目標値	
		現状値	平成36年
市民評価	⑪誰もが安全で快適に暮らせるまちになっている と感じている市民の割合 <small>ビジョン2022</small>	31%	44 %
成果・取組評価	⑫交通事故数 <small>ビジョン2022</small>	1,890件	1,658件
	⑬市道整備割合 <small>ビジョン2022</small>	83%	86%

⑪八王子市「市政世論調査」(H26) ⑫警視庁統計データ(H25) ⑬交通企画課資料(H25)

協創の考え方

- 厳しい財政状況の中で、多様化する市民ニーズに応えるためには、行政だけではなく、様々な主体が協力しながら公共を担う必要がある。
- 「基本構想・基本計画」「都市計画マスタープラン」において、市民と行政等の協働・協創の重要性が示されている。
- 交通分野においても、「協創の都市づくり」の考え方にに基づき、市民、交通事業者等、大学等の地域の担い手が、主体的に交通問題を考え、ハード・ソフト両面から協創して計画を推進することが求められる。



行政

- 施策の積極的推進
- 各主体の連携と検討の場づくり、取り組みへの支援・参加機会の拡充等
- 地域の現況や市による施策(各種規制・誘導手法や事業等)の実施状況など、交通分野に関する情報の整理と積極的な情報提供

市民

- 交通問題を主体的に考え、意識的な公共交通利用の促進、自動車利用の抑制、自転車利用の促進等
- 道路アドプト制度の活用等、身近な道路環境の整備、交通事故の抑制、地域の交通手段の担い手等

交通事業者等

- 市民等の利便性を向上し、地域の活力を生む極めて公共性の高い公共交通サービスを提供
- 一般事業者は、市民等の移動の快適性や安全性を損なわないための配慮
- 地域の魅力づくりに取り組む

大学等

- 研究によって蓄えた専門的知識や、人材を本市の交通問題の解決に活用
- 市外に居住する学生も含め、交通問題を自らの問題として認識
- 積極的な地域との交流による地域の活力を向上

今年度のスケジュール

平成26年度

検討委員会

第4回
検討委員会
平成26年9月18日

第5回
検討委員会
平成26年11月14日

第6回
検討委員会
平成26年2月24日

庁内検討会等

第4回
庁内検討会
平成26年9月12日

第5回
庁内検討会
平成26年11月12日

経営戦略会議

第6回
庁内検討会
平成26年2月18日

主な議題

- 八王子が目指すまちの姿
- 本市の交通の現況と課題
- 交通マスタープランの基本的な考え方
- 新旧施策の比較（案）

- 施策展開
- 交通マスタープランの推進に向けて（PDCAマネジメントサイクルの構築、目標数値、協働の考え方）
- 交通マスタープラン（原案）

● パブリックコメント
平成26年12月14日
～平成27年1月15日

- パブリックコメントの反映
- 交通マスタープラン（最終案）

● （仮称）第3次八王子市総合都市交通体系整備計画（交通マスタープラン）の策定

※庁内幹事会（課長級）予定
 第4回：平成26年9月1日 第5回：平成26年11月6日 第6回：平成27年2月18日（庁内検討会と合同）